

第6回東海地区

「子ども条例」ネットワーク交流集会

日時 2026年 1月24日(土) 13:30～16:45

場所 愛知工業大学自由が丘キャンパス202号室
(名古屋市千種区自由ヶ丘2丁目49-2)

子ども条例・子どもの権利条例を定める自治体の多くは、児童福祉部局がそれらを所管し、子どもの権利の普及啓発に努めています。その一方、学校教育においてはいじめや不登校、貧困や特別な支援を必要とする子どもへの対応の遅れ、教員による不適切指導・対応、子どもの意見や参加の軽視など、子どもの権利保障に関する課題は少なくありません。

学校教育における子どもの意見表明権や権利保障に積極的に取り組む2自治体の報告から、子どもの権利保障の実現に向けて、教育委員会ができることについて、一緒に考えてみませんか。

プログラム

◆ シンポジウム「教育委員会と子どもの権利保障」

登壇者 川治 秀輝 氏 (本巣市教育長)

「子どもの手による「こども権利条例」の制定ー「子どもが主語」の教育の実現を目指してー」

桃原 勇二 氏 (日進市学校教育課長)

「不登校対策ではなく登校支援事業で子どもの権利を保障する」

川口 洋誉 氏 (愛知工業大学・名古屋市子どもの権利擁護委員)

「学校と子どもの権利擁護機関」

◆ 自治体間交流・事務総会

自治体の動き、取り組み、子どもの権利に関わる意見交換、活動報告及び活動計画等

お申し込み方法 右記QRコードよりお申し込みください。

お申し込み締切 2026年1月17日(土)

※参加費無料 定員100名(先着順)



主催／東海地区「子ども条例」ネットワーク

お問い合わせ：川口<h-kawaguchi@aitech.ac.jp>まで